



真龍小便い

【学校の教育目標】

- ☆心と体をきたえる子
- ☆美しい心をもつ子
- ☆考えて行動する子
- ☆生き生きと学ぶ子

No. 9 令和元年10月25日発行

段取り八分 仕事二分

校長 武田昌彦

地震・雷・火事・親父（親父：正確には大山風（おおやまじ）台風のこと）と、昔から災害の怖さを伝えられてきていますが、厚岸でも昨年はブラックアウトで電気のありがたみを知ることとなりました。今年は関東を中心に台風・大雨の甚大な被害があり、想定外の危機も想定しなくてはならないことを改めて実感しました。学校も火災、地震（津波）などを想定した訓練をしていますが、さらに色々な「まさか!」というような想定外の危機も考えた訓練をしなければならないと思っています。

さて、10月27日(日)は、子ども達が楽しみにしている二大行事の一つ「学習発表会」が開催されます。保護者の皆様には、当日ご来校いただき、これまでの成長を見ていただきたいと思ひます。この日を迎えるまでに色々な学びがありました。もちろん課題も見つけることができました。その中から担任と子ども達で、学級の和を一層強いものとするべく努力してきました。子ども達が考えたテーマ『心ひとつに ～友とつくりあげる最高のステージ～』を基に準備を進めてきました。本番目前で、エンジン全開で進めています。

限られた時間の中ですが、これまで計画的に練習を行ってきました。高学年は自分たちで考え進めていくことができる自主性が身につけてきています。頼もしく思ひます。初めての取り組みになる1年生は、とっても元気で可愛く仕上がってきています。昨年経験がある2年生は、しっかりと1年間の成長を見せています。各学年どこに差が生じているかと考えたとき、経験値から見通しをもっているかどうか、さらには、どれだけの準備ができているかということになります。昔から職人さんは「段取り八分 仕事二分」と言いますが、事を始める前には段取りが大切で、見通しをもって準備します。その準備は物（材料）、かける手間（時間）、手はず（手順・計画）と言われ、そこまでしっかりできていたら残りは仕事の二分だけ。見通しをもって準備したら、後はやることはわずか。大人になって、「この段取りが苦手な人」、「何気なくこなしている人」など様々ありますが、「見通しをもってしっかりと準備できている人」は、どこで身につけたのでしょうか。最初からできている人や、急にできるようになった人はいません。小さいときから、何かある毎に一つずつ教えられ、学び、身に付けてきたのだと思ひます。家庭や地域、そして学校で、子ども達は一つずつ成長していきます。27日の学習発表会では、そこも楽しみに見ていただきたいと思ひます。

児童公開日には、保育所や幼稚園、児童館の方々など、たくさんの地域の方に早朝よりご来場をいただきまして、ありがとうございました。温かなご声援や拍手などでほめていただいたことは、子ども達にとって何よりのご褒美でした。感謝の気持ちでいっぱいです。勝手ではございますが、27日も保護者の方と地域の方の温かいご声援や拍手をお願いいたします。

11月の主な行事		
1	金	短縮日課 歯科指導(1月・1雪)
2	土	
3	日	文化の日
4	月	振替休日 生活リズムチェック週間(～10日)
5	火	短縮日課 歯科指導(2月・3月) 校外学習(2年:消防庁舎)
6	水	朝会 ブックフェス 6時間授業(4～6年) 町美術書道展(～18日)
7	木	3町特別支援学級合同交流会 ほかほかタイム(個人面談～21日)
8	金	短縮日課 委員会 SC来校
9	土	
10	日	こう福祉21 釧路管内PTA連合研究大会
11	月	読書週間(～21日) 歯科指導(2雪)
12	火	短縮日課
13	水	読み聞かせ
14	木	運動の日
15	金	短縮日課 歯科指導(4月) クラブ
16	土	
17	日	町民文化祭芸能発表会
18	月	時数確保日 歯科指導(5月)
19	火	短縮日課
20	水	校外学習(5年:高橋商会) 歯科指導(6月・6雪)
21	木	防犯教室(1～3年, 5・6年) グラウンド納め
22	金	短縮日課 クラブ
23	土	勤労感謝の日 厚岸町PTA連合研究大会
24	日	
25	月	校内作品展(～12/6) 午前授業
26	火	短縮日課
27	水	参観日(4～6年) 喫煙防止講座(6年) 保護者面談(～1/14まで)
28	木	短縮日課
29	金	参観日(1～3年) 午前授業(4～6年)
30	土	

※行事は現時点での予定です。
各学年便りでも改めてご確認ください。



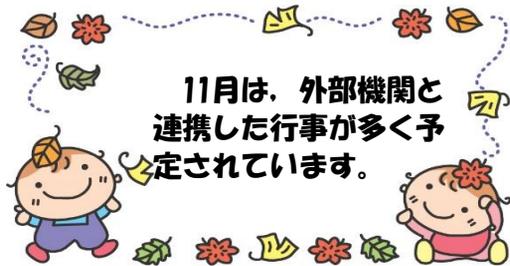
【日時】10月27日(日)

▷ 8時25分開場

▷ 8時50分開演

～多くの方のご来場をお待ちしております。～





11月は、外部機関と連携した行事が多く予定されています。

☆厚岸町小中学生美術書道展☆

- 【日時】11月6日(水)～18日(月) 9:00～20:00 ※最終日13:30
- 【場所】生活改善センター
- 【内容】『美術の部』『書道の部』
- それぞれの部に、各学年の3分の1程度の作品を選んで出品します。
- 今年度より、展示のみで、賞はつかなくなりました。

各学年の出品作品は、学年便りなどで後日お知らせします。

また、11月25日(月)から校内作品展で出品作品を含めた全児童の作品を展示します。1階ホールでの展示となりますので、参観日の折にぜひご覧ください。

☆ブック・フェスティバル☆

厚岸町教育委員会のご協力のもと、11月6日(水)にブックフェスティバルが行われます。北海道立図書館から2,000冊の本が真龍小学校に運ばれてきます。当日は、低学年と高学年に分かれて行い、それぞれ1,000冊の本が体育館に並べられます。『絵本箱』の方による読み聞かせの後、1,000冊の本の中から一人3冊まで借りることができます。ご家庭の方の参観もできます。詳しくは、図書便りなどでお知らせします。



☆11月の参観日☆

夏休み前にすでにお知らせしていますが、11月の低学年の参観日が外部機関との日程調整の関係で変更になっています。

▷1～3年生授業参観日 11月29日(金)

※この日は、研究会参加のため、高学年は午前授業となりますので、併せてご承知おさください。

☆ふれあいフェスティバル☆ ～こよう福祉21～

障害者、高齢者、健常者が共に生き、支え合う(共生)社会の実現をめざして行われます。真龍小からは特別支援学級の児童の作品を出品しています。

【日時】11月10日(日)10:00～15:30

【場所】社会福祉センター

様々な内容が企画されています。ぜひ、足をお運びください。

☆管内・町内PTA研究大会☆

PTA役員と専門部員の方中心にご案内をした2つのPTA研究大会ですが、おかげさまでたくさんの方から『参加』のご連絡をいただいています。

▷管内研究大会→15名

▷町内研究大会→40名

どちらも期待数以上の人数で、ありがたい限りです。町内研究大会(元オリンピック選手 清水宏保氏講演)については、11月1日がマ切りとなっていますので、希望される方はお知らせください。参加される方には、近くなりましたら詳細をお便りでお知らせします。

【社会を明るくする運動標語】 【あつけし防災標語】 ～入賞!おめでとう!!～

厚岸町の【社会を明るくする運動標語】と【あつけし防災標語】に5・6年生が応募したところ、7名の作品が入賞しました。優秀賞の玉田君は、表彰式で表彰もされます。おめでとうございます!

【社会を明るくする運動標語】

『いじめ・非行防止部門』

- ☆入選☆ 悪口で 集まる仲間 真の友? (酒井 心愛さん)
- ☆佳作☆ 気付いてよ あなたがされたら どうですか? (藤本 涼花さん)
- 見直して あなたの放つ 言葉の数々(根布谷祐歩さん)

『交通安全部門』

- ☆優秀賞☆ まあいいか 一人の油断が 事故になる (玉田 徹平くん)
- ☆入選☆ 信号が 青になっても 右左 (千葉 望乃さん)
- ☆佳作☆ 免許証返納 家族と話して 前向きに(車塚 樹くん)

【あつけし防災標語】

- ☆佳作☆ そなえよう みんなのいのち まもるため (岡村 陽奈さん)



おすすめ 本紹介



『へいわって すてきだね』

【◇詩 安里有生 ◇絵 長谷川義史 ◇ブロンズ新社(出版)】

へいわって なにかな。
ぼくは、かんがえたよ。
みんなのこころから、へいわがうまれるんだね。
せんそうは、おそろしい。

ああ、ぼくは、へいわなときにうまれてよかったよ。
このへいわが、ずっとつづいてほしい。
みんなのえがおが、ずっとつづいてほしい。

へいわな かぞく、
へいわな がっこう、
へいわな よなぐにじま、
へいわな おきなわ、
へいわな せかい、
へいわって すてきだね。

これからも、ずっとへいわがつづくように
ぼくも、ぼくのできるこころからがんばるよ。

父親の転勤に伴って、4歳で与那国島に移り住んだ「安里くん」が小学校1年生の時に書いた「へいわって すてきだね」という詩です。沖縄県平和祈念資料館がつかのつた「平和へのメッセージ」に寄せたのだそうです。安里君の書いた詩に、共感した長谷川義史さんが絵をつけて絵本になりました。

ほのぼのしたタッチの中、戦争は怖ろしいという場面の絵は日常と対比して心に迫ります。

前の戦争の時も平和の中にいると思っていたら気づいた時には戦争していたのです。誰だって平和の方がいいはずなのに。「平和ってなんだろう?」平和な今だからこそ、この絵本をきっかけに子どもも大人も考えてみてほしいです。

<担当:真龍読み聞かせ隊 車塚香保里>